

## ～ JA富山市米品質向上生産運動展開中 ～

### コシヒカリの生育状況

(JA 富山市管内 6/11 調査結果)

	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉齢	葉色
H30年	36.4	362	8.5	4.3
昨年	32.6	343	7.9	4.1
平年	34.0	310	8.1	4.4

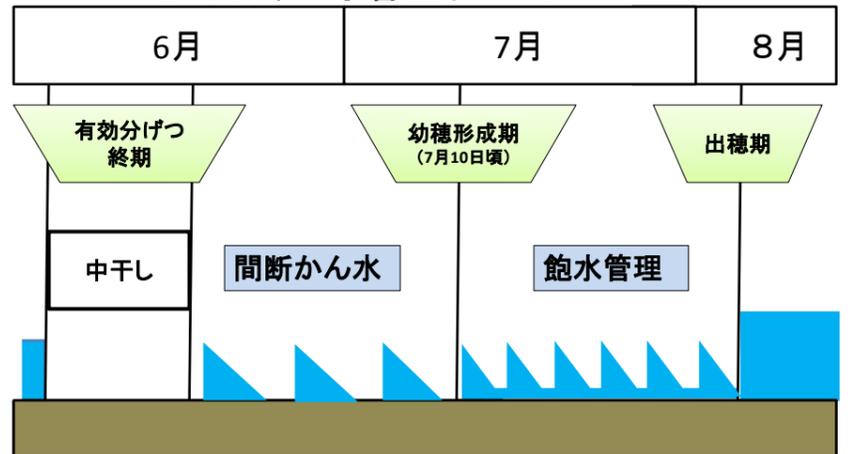
6月中旬現在のコシヒカリの生育は、平年に比べ草丈はやや長めで、茎数は多く、葉色は平年並みとなっています。  
生育状況を的確に確認し、遅れずに以下の管理作業を行いましょう。

### 中干し後の水管理

- ・中干し後から幼穂形成期までは「間断かん水」、幼穂形成期から出穂期までは「飽水管理」で根の発達を促しましょう。

※中干しを実施していない場合は、速やかに中干しを実施してください。

### コシヒカリ 水管理イメージ



### 「てんたかく」分施田の穂肥

- ・幼穂長1～2mmを確認したら、施用する。

	1回目 (6/26-30頃)	2回目 (1回目の10日後)
追肥化成3号	10～12 kg/10a	12～13 kg/10a
LP 追肥38号	18～20 kg/10a	-



### てんたかくの生育状況

(JA 富山市管内 6/11 調査結果)

	葉齢	幼穂形成期
H30年	8.5	(7/1)
昨年	8.1	7/4
平年	8.9	6/29

※基肥一発肥料のほ場で、7月10日頃の葉色が4.0を下回る場合は、追肥3号で5kg/10a (チッソ成分で0.7kg/10a) 程度の追肥を行い、適正な葉色に誘導しましょう。

### 草刈りの徹底

- ・カメムシは、イネ科雑草の穂を特に好み、農道や畦畔、水田周辺の雑草地が発生源となります。
- ・斑点米の発生を防ぐには、本田防除の前に草刈りを実施することでカメムシの餌場を無くし、生息密度を低くすることが重要です。



カメムシ類が好む主なイネ科雑草  
(左: ナギナタガヤ 右: メヒシバ)

### 【斑点米と主な斑点米カメムシ類】



目安として、玄米 1000 粒に 2粒混じると 2等米に格下げ!!

### <主な斑点米カメムシ類>



アカヒゲホミド リカスミカメ

アカスガカスミカメ

トゲシホカメシ

地域全体で草刈りを行い、カメムシの発生源を減らしましょう！！

草刈運動期間 7月1日～7月10日 一斉草刈日 7月7日(土)～8日(日)